

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、原油相場の反発上昇や米追加利上げ観測後退等を受けてレアルが終日買われる展開でした。朝方は前日終値近辺で方向感なく取引されていたものの、NY連銀総裁のハト派発言や1月の米ISM非製造業景況指数が市場予想を大幅に下回る結果となつたことから米国の追加利上げ観測が後退したためドル売りレアル買いが優勢となり、3. 94台半ばへドル安レアル高となりました。その後も全般的なドル安から原油の割安感が広がつて原油が反発したため、安心感からボーベスパ指数・レアル共に買いが優勢となり、ドルレアルスポット相場は1ドル=3. 89レアル半ば近辺で引けています。

最近のドルレアル相場はレアル買い優勢となる展開が多くなっています。昨日もそうでしたが、主な要因として挙げられるのは米国経済への懸念と思われます。昨年米FRBが利上げに踏み切った時点では、今年の利上げ回数は4回程度と予想されていましたが、今では1回あるかないかという水準まで市場の利上げ予想は後退しています。一方でブラジル国内要因は懸念だらけのまま変わっていません。ある意味、小康状態なのでドル要因によってレアルが左右される展開が続いているのですが、このままレアル高が続くイメージでもありません。国会は休暇明けとなり、ルセフ大統領が財政再建のためCPMF再導入を訴えましたがブーイングを浴びる状況となっており、今後も懸念は簡単に晴れそうもありません。

マーケットデータ

Indicator		Unit	2月2日	2月3日	前日比	1月3日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,9902	3,8960	-0,0942	3,9608	-0,0648
	対円	JPY	30,07	30,26	+0,19	30,38	-0,12
	対ユーロ	BRL	4,3560	4,3226	-0,0334	4,3006	+0,0220
円	対ドル	JPY	119,97	117,90	-2,0700	120,55	-2,6500
	対ユーロ	JPY	131,00	130,93	-0,07	131,10	-0,17
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	38.596	39.589	+993	43.350	-3.761
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)		bps	484,2	475,7	-8,5	493,3	-17,6
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	16,24	15,97	-0,27	16,51	-0,54
DI Future Apr17 (金利先物)		%	14,62	14,66	+0,04	16,13	-1,47
3 Months US Dollar Libor		%	0,619	0,619	+0,000	0,613	+0,006
CRB Index (国際商品指数)		Index	160,2	164,2	+4,0	176,1	-11,9

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

